

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ..... ヨハネ 14:27
- \*賛美 ..... 29番 いざ、聖徒よ
- \*交読文 ..... 46番
- \*使徒信条 ..... 会衆一同
- \*頌栄 ..... 172番 雨をふりそそぎ
- 礼拝のための祈り .... 吉留淳子 伝道師
- 聖餐式 ..... 281番 しみもとがも
- ワシップダンス ..... ゴスペル・ア・ボイス
- メッセージ ..... 必ず勝利して輝くキリスト - まことの光(ヨハネ 1:5)
- 御言葉を適用する祈り.. 会衆一同
- 特別賛美 ..... 詩篇92篇 743
- 幸せと成功の宣言文 ... 会衆一同
- 献金感謝の祈り ..... 増田高章 牧師
- 報告 .....
- \*主の祈り ..... 会衆一同
- \*祝祷

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(ご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

わたしは、\_\_\_に平安を残します。わたしは、\_\_\_にわたしの平安を与えます。わたしが\_\_\_に与えるのは、世が与えるのとは違います。  
 \_\_\_は心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。」(ヨハネ 14:27)

わたしがこれらのことを\_\_\_に話したのは、\_\_\_がわたしにあって平安を持つためです。\_\_\_は、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。  
 わたしはすでに世に勝ったのです。(ヨハネ 16:33)

イエスはもう一度、\_\_\_に言われた。「平安が\_\_\_にあるように。  
 父がわたしを遣わしたように、わたしも\_\_\_を遣わします。」(ヨハネ 20:21)

イエス様が十字架にかかり、復活し、天に昇られた後、弟子たちは世界に出て行って福音を伝えました。しかし、すぐに迫害の時代が始まります。実は初代のキリスト者たちのシンボルは、十字架ではありませんでした。何だったのでしょうか？それが、丸の中に、交差する二つの文字、「X(キー)」と「P(ロー)」です。それはギリシャ語で「キリスト」と書くときの最初の二文字で、この印は「キー・ロー」と呼ばれております。なぜ十字架ではなく、この印だったのでしょうか？それは、この印が、命がけの信仰告白だったからです。



今から1700年以上前、ローマ帝国の時代。イエス・キリストを信じるということは、捕まり、殺されることを意味していました。信仰が知られれば、コロシウムに連れて行かれ、大勢の人の前で見世物にされ、ライオンに食い殺されたり、火で焼かれたり、十字架につけられたりしました。ですから彼らは、太陽の下で、公に礼拝することができませんでした。彼らが集まったのは、カタコンベと呼ばれる地下の墓所です。暗く湿っていて、死者が葬られている場所。なぜ、そこが礼拝の場所だったと分かるのでしょうか。それは、カタコンベの遺跡から、たくさんこの印が発掘されているからです。2世紀の私達の信仰の先祖たちは、この印によって、密かに「私はキリストのものです」と、互いに告白しました。そしてその印の下で、小さな声で祈り、小さな声で賛美しました。そこでは、いつも悲しい知らせがあります。「仲間が捕まった」「家族が連れて行かれた」そのたびに彼らは祈ります。「どうか、助けてください」「もし助からなくても、どうか、平安を与えてください」

すると、不思議なことが起こりました。コロシウムで殺されていく人々は、恐怖ではなく、平安に満ちていたのです。まるでこれから天国に行くかのように。まるで、目の前にイエス様がおられるかのように。。

「わたしは、あなたがたに平安を残します。わたしは、あなたがたにわたしの平安を与えます。わたしがあなたがたに与えるのは、世が与えるのとは違います。

あなたがたは心を騒がしてはなりません。恐れてはなりません。」(ヨハネ 14:27)

歴史は語っています。その様子を見たローマ皇帝たちは、ますます恐れ、迫害をさらに激しくしました。しかし同時に、それを見て、かえってイエス・キリストを信じる人々も起こされていったのです。闇は、光を、消そうとしました。でも、決してキリストという光を、消せませんでした！

一世代、また一世代。長い長い年月が過ぎて行き、祈りは、地の底から、天へと積み上げられていきます。そして、ついに、神様が動かれる時が来ました。

西暦312年。ローマ北方、ミルウィウス橋の戦いです。将軍コンスタンティヌスは、圧倒的に不利な状況でした。自軍は約4万、敵は約10万です。そんな戦いの直前、彼は、空に輝く光を見ました。その光はなんと、この、キー・ローの印でした。そして、こう示されたのです。「この印によって勝て！」それで彼は兵士たちに命じます。「兵士たちよ、自分の盾に、この印を刻め！」

それまで、地下の暗闇の中、ずっと信仰者たちが隠れて信仰を表明続けていたあの印が、なんと、太陽の下、無数の兵士たちの盾に刻まれ、掲げられたのです！

戦いの結果は、歴史が伝えています。数で勝っていた敵は混乱し、皇帝は川に落ちて命を落としました。この勝利の翌年、313年。コンスタンティヌスは、「ミラノ勅令」を出します。すなわち、キリスト教を禁じていた法律は取り消され、信仰は公に認められたのでした！

地下のカタコンベの暗闇から、地上の光の中へ。聖書のことばが、歴史の中で現実となったのです。「光は闇の中に輝いている。闇はこれに打ち勝たなかった！」こうして、地上に出た信仰の先祖たちは、ようやく、誰にもはばかることなく、喜び勇んで大声で賛美し、大声で祈ることができるようになったのでした。

私たちの人生にも、暗闇のような時があります。迫害の時もあります。でも、忘れないでください。光であられるイエス様は今も生きておられ、闇は決して長くは続かず、必ず光が勝利する、という事をこの主に信頼し続け、必ず与えられる勝利を、すぐにも実際に体験する皆さまでありますように。

イエス様のお名前によって祝福します！

第21巻5号 2026年2月1日

# 横浜天声キリスト教会

## 集会案内

主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 礼拝 11:30  
English Service 14:30

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～

火～木 夜の祈祷会 19:00～

水曜礼拝

1部 13:00～

2部 19:00～

金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております  
[youtube.com/c/横浜天声キリスト教会](https://youtube.com/c/横浜天声キリスト教会)



〒231-0058

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voice.of.christ.yokohama/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)

## アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅

6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分

JR・関内駅より徒歩10分

京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

大通公園沿い、伊勢佐木警察署の向かいにあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



天をひらく祈り



Home Page



担任: 林和也牧師 川合ゆきえ牧師 増田高章牧師